

旭日小綬章 (水産業振興功勞)

よこうち たけひさ
横内 武久さん (70)

道信用漁業協同組合連合会会長

|| オホーツク管内興部町



浜守る貸付制度導入

漁船の設備更新や養殖用魚介類の購入費用の融資などを行う道信用漁業協同組合連合会(道信漁連)の会長を2013年から務める。「全道の漁業関係者の支えがあつてこそその受章。大変光栄です」と話す。

道信漁連は道内71の漁協などが会員。近年、サケなどの漁獲量の減少や台風による漁場被害が続き、16年には設備投資や赤字補填などに柔軟に活用できる新しい貸付制度の「活力資金」と「災害資金」を始めた。

岩手県出身。1984年に大学時代に知り合った妻美年子さん(69)の実家の婿養子となり、興部町沙留でサケの定置網漁を継いだ。03年には沙留漁協の組合長に就任。漁船や加工場などの近代化を積極的に進め、浜を守ってきた。

学生時代から続ける空手は7段の技量。多忙の合間を縫って興部に帰ると、地域の子ともたちを指導している。(泉本亮太)